

FREE THE CHILDREN

認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に

## OUR STORY 団体のはじまり

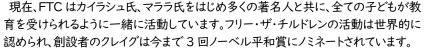
1995年、カナダに住む 12歳のクレイグは学校に行く前にマンガを読もうと新聞を手にしたところ、ある記事に目が留まりました。

#### 「児童労働の廃絶を訴えていた12歳のパキスタン少年、射殺」

パキスタン人のイクバル・マシーは、とても貧しい家庭の出身で4歳のとき、両親から引き離され絨毯工場に売られてしまった。1日10時間以上の労働を強いられていたが、工場から脱出できNGOの助けで児童労働反対を訴える活動家として世界を回っていたが、母国に戻った時、何者かに殺害された。

クレイグは、同い年のイクバルの死や、世界に奴隷のように働かされている子どもがいることにショックを受け、「同じ子どもの問題なら、自分たち子どもで取組もう」と声をあげ、"FREE THE CHILDREN" (FTC) を設立しました。

その後クレイグは実際に児童労働の現状を学ぶため中学 | 年生になると南アジア 5 カ国をまわる 50 日間の旅に出ました。そこで、マザーテレサやノーベル平和賞を受賞したカイラシュ氏に出会いました。そして、クレイグの想像をはるかに超える過酷な環境で働くたくさんの子どもたちのことを世界に伝えるため、カナダに帰国後、旅の体験記を本にまとめたりスピーチをして世界をまわるようになりました。





1997 年、アメリカの NGO に所属していた中島早苗 (現代表)が FTC とクレイグの活動を知り団体の理念に賛同し日本に紹介しようと、帰国後 1999 年に日本でフリー・ザ・チルドレン・ジャパンとして活動を開始。2004年に、法人格を取得しました。国内外の子どもたちへの自立支援事業とともに、国内でのエンパワーメントにも力を入れ、アクションを起こす子どもたちが増えるように、事務局ではスタディツアーやテイク・アクション・キャンプの開催、出前授業などを実施しています。現在、全国の子どもたちがメンバーとして国際協力やさまざまな社会課題解決に向け、それぞれの得意なことを生かしながらアクションを起こしています。

## OUR VISION フリー・ザ・チルドレン・ジャパンの目指す社会

世界中のすべての人々が【誰一人取り残されることなく】社会に参加し、国籍・宗教・年齢・性別・障害の有無・文化に関係なく、違いや個性が尊重され、互いに勇気づける多様性のある社会。

# OUR MISSION フリー・ザ・チルドレン・ジャパンの使命

日本からビジョンを達成するために、社会の一員であり、普段あまり声を聴かれることがない子どもに特に着目し、まずは子どもの権利を守り、子どもの可能性を引き出すことが大切だと考え、ふたつの「FREE」の実現を目指します。



2 「子どもには世界を変えられない」 という考えから、 子どもを Free に (解放) する。



# MESSAGE FROM 代表挨拶 THE CHAIRPERSON OF THE BOARD



2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大により世界中が混乱に陥り、ウイルスとの闘いに終始する I年でした。その中で、それまで当たり前として受け止めていた生活様式が見直され、様々な社会課題が浮き彫りになりました。医療問題、経済格差、環境問題、家庭内暴力、その他人権侵害など。ウイルスやそれらの社会課題は地球上の全人類にとって共通の問題として受け止められ、妙な連帯感が世界中の人々のなかに生まれたようにみえます。お互い大変な状況だけれども、ともに乗り越えよう、というメッセージが世界中でみられました。そこにはわずかな希望さえも感じました。

国際社会は、2030年までに目指すべき共通の目標 として、SDGs (持続可能な開発目標)を2015年に定 めました。17の分野でそのゴールに向けて取り組ん できましたが、コロナ感染拡大によりその歩みが後 退するような状況が報告され始めています。2020年9 月に発表されたユニセフとセーブ・ザ・チルドレン の共同分析によると、コロナウイルスの世界的流行 により、教育、医療、住居、栄養、衛生にアクセス できないなど多様な貧困状態に陥る子どもたちが世 界で約12億人まで急増していることが示されまし た。これは、低中所得国で貧困状態にある子どもた ちの人数が15%増加した、あるいは、20年初頭の感 染拡大以降、貧困下で暮らす子どもたちが1億5,000 万人増えたことを意味するということでした。ま た、不安やストレスにより、児童虐待や家庭内暴力 は世界中で増加傾向にあるとパートナー団体「プレ ダ基金」の代表カレン神父は警鐘を鳴らし、何らか の急務な対策を政府、民間ともに講じる必要がある ことを同時にコラムで執筆しています。

私たちフリー・ザ・チルドレン・ジャパン(FTCJ)にとっても、激動の年となりました。WE Dayの日本初開催の見送りから始まり、スタディツアーの中止や、テイク・アクション・キャンプの開催方法及びプログラム内容の見直しなどに迫られました。3月の外出自粛要請や4月の緊急事態宣言の発令により、オフィスでの勤務を控え、スタッフはできる限りリモートワークで業務をこなすなど、新たな働くかたちに切り替えていきました。

様々な変化は、必ずしも団体にとって悪い側面だけを与えるものではなく、オンラインでの活動により経費や時間の節約ができ、オンラインで実施する事業の可能性を体感でき、良い側面があることにも気づかされました。しかし、国際協力の現場にI年を通じて訪問できなかったことは設立以来初めてのことで、オンラインだけでは実情が分かりにくいことを実感しました。改めて直接会うことや現場を訪問することの貴重さを悟りました。

FTCJにとって、2020年の一番大きなニュースとしては、25年間カナダで事業展開し、年間予算50億円以上もの規模で国内外の子どもをエンパワーしてきた

「WE」が解散すると決めたことでした。常に私たちの前を歩き、私たちをけん引し、歩むべき道を示してくれたWEの存在や、創設者のクレイグのメッセージには励まされていました。今後そういったカナダとの関係が変化することに衝撃と悲しみでいっぱいになりました。今後カナダのWEは、2021年9月以降に新しく設立される寄贈基金に事業が引き継がれ、国際協力とカナダ国内の子どものウェルビーイングに向けた学校対象のプログラム活動などを縮小して取り組んでいくことが発表されました。FTCJとしては今後も新しくなる基金や、アメリカのWEと連携しながら活動を継続していきたいと、カナダの今までの活動への敬意と感謝を表すとともに、想いを新たにしています。

2020年はコロナ感染拡大の影響で、新規雇用ができるかどうかの判断が難しい局面もありましたが、出前授業やリーダーシップトレーニング活動を中心にWE Movement事業全体を担う専従スタッフの必要性を強く感じ、5月から新職員I人を迎えることができました。ただ、緊急事態宣言中ということで、リモートワークが続き、なかなかオフィスで一緒に働くという機会が持てずオンラインでの新たな働き方の中でどうチームとして関係を構築するのかという課題をともに分かち合うこととなりました。

新たに誰かと出会う機会が限られた2020年でした が、そんな中でもFTCJと新しく連携くださった企業、 団体、個人の方々の存在には大変励まされました。例 えば、コロナの影響で収入が激減してしまったフィリ ピン視覚障害マッサージ師を応援するクラウドファン ディングでは、たくさんの方々からのご寄付により目 標金額を達成し、活動を行うことができました。ま た、緊急支援として、コロナ禍で経済的な問題に直面 する子どものいる家庭を応援したいと考え、J-coin基 金から助成を受けられたことで、国内の子どもへのお 弁当配布事業を運営する千葉にあるカフェと連携しス タートしました。大東建託グループみらい基金の皆さ まには5つの事業に対して助成をいただき、コロナ禍 で困難に直面する国内外の子どもへの支援活動や教材 開発、啓発活動などに取り組むことができました。ご 協力下さった方々全てをここでご紹介することができ ず心苦しいのですが、皆さんそれぞれ大変な状況のな かでも、FTCJの活動にご支援ご協力をいただき、本当 にありがとうございました。この場を借りて心よりお 礼申し上げます。

代表理事 中島早苗

# a Look back at 2020 一年を振り返る

たくさんの方々の温かいご支援によって、国内外でさまざまな 活動に取り組むことができました。心より感謝申し上げます。

## 同窓会イベント WEUNION@渋谷

|月の同窓会でのワークショップを FTCJ子どもアンバサダーが企画。



## 無料オンライン講座

WE TALK "SOCIAL"

コロナによる休校期間中の 子どもたちに学びと交流の 場を提供するため、無料のオ ンライン講座を4月から開始。

▶9ページ

4月~

# 外部ネットワーク

出前授業

コロナ禍で2,3月の

出前授業は全てキャ

ンセルとなりました

が、オンライン体制を

整え、5月より再開。

6月12日の児童労働反対世 界デーにオンラインイベントを

開催したり、多数の NGOや外部組織と 協働しました。

6周

▶ 11ページ

## ハロウィン・フードドライブイベント TRASH? OR TREAT?



食品ロス削減月間& ハロウィンにちなんだ 仮装イベントをオフラ インで開催。

**)** 10ページ

## 子どもの企画を応援

## WE WE MOVEMENT

子ども・ユースメンバーの考 案したイベントの企画運営を サポートする新プロジェクト。

🅟 6ページ

啓発プログラム WE MOVEMENT

## テイク・アクション・ オンライン・キャンプ

例年合宿形式で実施してい たキャンプ。2020年は全て オンラインで

8



夏・冬に開催。 **~7ページ** 

8月・12月

## WE教育プログラム

アクティブラーニングを軸とし た、教員向けの教材が完成。授 業などでご活用いただけます。

12月

9ページ



誰かのために動く、キミのための日。

ライブイベントはコロナウイルス感染拡 大により、開催取りやめとなりました。

3月

▶10ページ











スカラシップ

(参加費免除制度)

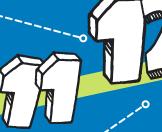
経済的な理由などで参加

できない子どもをなくすた

め、テイク・アクション・キャ

ンプへのスカラシップ制

度を設置。 🍗 15ページ



## インド 緊急食糧支援

コロナ禍が長引き、苦しい状 況にあるインドの子育て家庭 へ食料の配布を行いました。



12月

▶ 14ページ

# 支援プログラム FREE THE CHILDREN

## フィリピン コロナ緊急支援

コロナの影響で仕事 がなくなり困難な状況

にあるフィリピンの子育て家庭を対象に 緊急支援を実施しました。

5月

▶ 13ページ

## WEネットワーク コロナ緊急支援



WE Charity支援地域(ケ ニア、インド、エクアドル)で のコロナ感染拡大を防ぐた めの緊急支援を実施。

与月

🍗 12ページ

## 国内こども支援 文房具・調味料配布

経済的に困難な状況にあ るひとり親家庭への支援と して、文房具や調味料セッ トの配布に協力しました。

🅟 15ページ

## 8月・12月

## フィリピン



練を実施し、新しい仕事を得るサポ ートを行っています。 🅟 13ページ

## コロナ緊急支援 弁当配布@千葉

千葉県のカフェと協働し、約900食 分のオーガニック弁当を子どもたち に提供しました。

8月

▶ 15ページ



## FTCJ YOUNG AMBASSADORS

#### FTCJ子どもアンバサダー

啓発プログラム WE MOVEMENT

FTCJの子どもメンバーの代表である子どもアンバサダーは、全国の子どもメンバーを繋ぐミートアップイベントの開催、自らのアクションを記事にして発信する活動のほか、団体運営について意見がある場合は、事務局に提言を行う役割を担っています。

子どもアンバサダー9期(任期:2019年10月~2020年9月)に8名、10期(2020年10月~)に14名が活動中です。積極的に勉強会へ参加し、社会問題解決のためのアクションを起こし、発信しています。学年の変わり目や引継ぎの観点から、任期は9月から1年間。現メンバーで2021年9月まで活動予定です。

| 1月||2日 "WEUunion day 2020" で6名の子どもアンバサダーがワークショップのファシリテーターを担当

4月 ミニコミ誌たんぽぽから執筆依頼があり、3名の子どもアンバサダーが執筆

10月1日 新アンバサダー14人が就任(小学生2名、中学生4名、高校生8名)

10月17日 第1回ミートアップを開催(全国から17名の参加)

10月25日 勉強会① 子どもアンバサダー向けファシリテーター講座の実施

10月31日 勉強会② 子どもアンバサダー向けファシリテーター講座&企画会議の実施

| 1||月8日 第2回ミートアップを開催 (全国から||6名の参加)







## WE ARE THE MOVEMENT

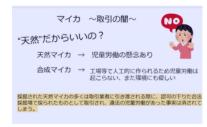
ウィー・アー・ザ・ムーブメント

子ども・ユースが発案・企画するソーシャルアクションプロジェクトの実施をスタッフが伴走。プロジェクト実施 に向け、企画書の作りこみ、プロジェクトの当日運営、振り返りをサポートしました。

2020年に初実施となった本事業には、子ども・ユースから計12企画の応募があり、9件(総勢59人)を支援プロジェクトとして採択し、各グループに担当メンター(当団体スタッフ)を配置し、イベントの開催を応援しました。12月末までに計11回のイベントおよび1回のアンケート調査が行われ、のべ約200人が参加しました。

## pick up!

「世界の子どもたちを知ろう!〜コスメ作りから学ぶ児童労働〜」 主催ユースグループ:Consider Then Action 人にも社会にも優しいエシカルなリップグロス製作イベントを実施しました。オンラインでの開催となり、事前に材料を参加者に郵送。イベントでは、コスメの材料など身近なところにも児童労働が潜んでいることを説明し、実際に参加者とリップグロスを製作しました。参加者からは「天然マイカと合成マイカについてを知るとともに、【天然】という言葉の危険性も知ることができた」「自分の好きなものを通して、社会に貢献できるのは良いことだと思った」といった感想をいただきました。







## TAKE ACTION ONLINE CAMP

#### テイク・アクション・オンライン・キャンプ

小学5年生~高校生を対象にした合宿型リーダーシップ・トレーニングプログラム。子どもたち自身が「子どもには世界は変えられない」という考えから脱し、子どもが社会問題や国際協力活動に取り組むための自信とスキルを習得できるプログラムです。2020年はオンラインで開催。

例年は合宿型で実施していた当事業は、コロナ禍の影響で2020年の開催が危ぶまれましたが、全面オンラインに切り替え、プログラムの構成や内容、進め方を全面的に見直し、複数のオンラインアプリケーションを活用しながら、夏休みと冬休みの期間に開催することができました。

普段参加の少ない地方や海外からの参加もあり、オンラインならではの成果もあったため、次年度もオフラインプログラムだけではなく、オンラインでのプログラムの開催も行っていきたいと考えています。

実施日

夏:8/14-16,8/22-23(5日間プログラムを1部2部にわけて実施) 冬:12/27-29 (3日間プログラムを実施)

参加者数

夏:1部 37人/2部 36人 冬:28人







# FACILITATORS INTERNSHIP PROGRAM

## 次世代リーダー教育インターンシッププログラム

相手に寄り添い、個性や意見を引き出すFTC/独自のファシリテーションスキルを学ぶ、主に大学生を対象としたプログラム。受講者はテイク・アクション・キャンプでのファシリテーターを担い、子どもたちの力を引き出します。

例年は毎週末の研修および4泊5日の宿泊型実践(テイク・アクション・キャンプ)を会場に集まり実施していますが、 新型コロナウイルスの情勢を鑑み、2020年は研修も全てオンラインでの開催としました。

6~8月の週末に計7回のトレーニングを実施し、スキルテストや実践練習(オンラインイベントでのファシリテーション)も実施。このプログラムの研修と実践を通じてファシリテーションやチームビルディング、コミュニケーション、問題解決力などのスキルを身に付けたユース(大学生)ファシリテーターは、テイク・アクション・キャンプで子どもたちの個性や意見を"引き出す"力を発揮し、キャンプの成功に大きく貢献。2020年は12名のユースファシリテーターを育成することができました。対面で会うことができない中、オンラインツールを使いこなしながら仲間同士チームワークを高め、それぞれが試行錯誤しながらも充実したプログラムを実施することができました。







## SENDING SPEAKERS

#### 出前授業・講師派遣

2020年実績

94回(オンライン形式・動画上映含む)

参加対象人数

11,223人

年間を通じて、社会問題や権利を奪われた子どもの現状、課題解決について出前授業を実施しています。 アクティブラーニング形式を大切に、複数のワークショップを組み合わせながら、各学校毎に完全カスタマイ ズでプログラムを作成しています。

コロナ禍の影響で2,3月の出前授業は全てキャンセルとなりましたが、5月からオンライン開催ができる体制を整え、 希望に応じてオンライン・オフラインの両方の形式で授業を実施することができました。

## pick up!

#### 世田谷区立烏山小学校の5,6年生を対象とした年間プログラムを実施

世田谷区立烏山小学校の5,6年生それぞれの学年に、社会問題解決に向けアクションを起こすための年間授業実施を併走いたしました。年間プログラムの提案、年3回対面で授業を実施、授業内容の随時相談を行い、全ての児童がぞれぞれ好きなアクションを起こすことができました。烏山小での取り組みは新聞にも取り上げられ、多くの人たちを鼓舞することができました。

#### ─ 児童からの感想 ──

・僕たち子どもは、社会に意見を言っても変わらないと思っていたが、積極的に意見を伝え続ければ、少しでも社会を変えることができるんだと思うようになった。

・世界の問題は、自分とは無関係な遠いイメージがあり、どうすればいいのか分からなかったが、自分が社会の一員で、一人でも世界が変えられると思った。

#### 先生からのコメント =

授業以降、多くの子ども達が授業で学んだことを結び付けて発言するようになり、我々も驚いています。しっかりと子ども達の心に響き、想いが届いたのだと感じました。







#### 2020年 出前授業・講師派遣先

- 小学校:江戸川区立大杉第二小、世田谷区立烏山小、世田谷区立赤堤小、桐朋小、目黒区立油面小、武蔵野市立境南小、江戸川区立大杉第二小
- 中学校: 関東学院六浦中、世田谷区立桜丘中、町田市立真光寺中、大河原町立大河原中、日進市立日進西中、横浜市立大綱中、松原市立松原中、国分寺市立第二中、梅光学院
- 高校:吉祥女子高、鳥取城北高、横浜市立みなと総合高、市原中央高、東京都立大泉桜高、アレセイア湘南高、聖ヨゼフ学園高、埼玉県立春日部女子高、 大阪府立成城高、神奈川県立有馬高、工学院大学附属高、栃木県立益子芳星高、名古屋市立北高、明治学院高、鳥取県立鳥取西高、兵庫県立武庫荘総 合高、神奈川県立横浜緑ヶ丘高、横浜市立横浜商業高、梅光学院高、名古屋市立名東高
- 大学:中央大学、神戸女学院大学、桐蔭横浜大学、白百合大学、上智大学、東洋大学、明治学院大学、拓殖大学、武蔵大学
- その他:PANASONIC組織基盤強化フォーラム、世田谷区中学校校長会、渋谷区中学校PTA連合会、世田谷区長学校校長会、ハチドリ電力、愛知県教員組合、 CRC、柏青年会議所、ONE YOUNG WORLD TOKYO CAUCUS 2020、子どもの権利条約フォーラム、毎日メディアカフェ、ワン・ワールド・ユース・フェスティバル

## **EVENTS** イベント

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンが企画実施する自主イベント、他団体やネットワークのイベントに出展参加を通して、団体のミッション達成を目指しています。

20年はコロナ禍の影響が甚大でイベントの多くが中止になりましたが、そのような中、下記のオフラインイベントを主催することができました。

10月24日

仮装フードドライブイベント「TRASH? OR TREAT? ~ゴミ?ごちそう?」を開催。ハロウィンを楽しみながら食品ロスについて考えました。会場の定員に近い78名の参加があり、フードドライブのために参加者が持ち寄った食品は計35㎏になりました。

12月12日

桜丘中・西郷前校長 × 子ども × 親 × FTCJ トークイベント ~子ども自身が「世界は変えられる」と信じ行動できる社会にするには~」 を毎日メディアカフェで開催し、会場 16名、オンライン 103名の方にご参加いただきました。







## WESCHOOLS

#### WE教育プログラム

アクションの輪を広げるための教職員向けの教材を作成。登録することで団体のウェブサイトより無料でダウンロードすることができます。4つのステップで学び、アクションを考え実践し、振り返る構成になっています。

「WE教育プログラム」は、子ども・若者一人ひとりが社会問題を自分ゴトとして捉え、問題解決に向けたアクションを起こせるようにフリー・ザ・チルドレンが開発したサービス・ラーニング教育プログラムです。FTCJ設立から20年間の経験を通じ、団体が蓄積した出前授業、子どものサポートのノウハウをまとめ、「WE教育プログラム」として教材化したものが、2020年冬に完成いたしました。

こちらの教材は、学校の先生が無料で登録して教材をダウンロードすることができます。全国の先生方に授業で活用していただくことで、今後さらに社会問題解決に向け主体的にアクションを起こす子どもが増えていくことを目指しています。



## WE TALK "SOCIAL"

### 無料オンラインワークショップ

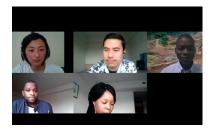
WE TALK "SOCIAL"

2020年春からスタートした無料オンライン講座。海外活動家やFTCJスタッフなどをゲストスピーカーとし、世界のことをや社会問題について考える、小学生〜大学生を対象としたワークショップ形式の講座となってます。

2020年春の学校機関の休校宣言を受け、学びや交流の機会を奪われた子どもたちのための国内緊急支援事業として、無料オンライン講座「WE Talk "SOCIAL(ウィー・トーク・ソーシャル)"」を4月から7月末までに計10回開催しました。

講座には、JICAのプログラムでアフリカやオセアニア地域から留学中の専門家や、スウェーデンの環境活動家などをスピーカーとして招き、グループワークなどを交え世界や日本の問題について知識や議論を深めました。延べ300名近くの参加があり、外出自粛期間中の子どもたちにオンラインならではの学びと交流の場を提供することができました。

国内緊急支援事業での実施後にアドボカシー事業として事業化し、秋からは大学生メンバーが主体的に企画運営を行い、11月より計4回実施しました。2021年も継続して大学生が主体となって実施される予定です。







## PUBLISHMENT

## 出版/発行/配信

ニュースレター: 50号・51号・52号 各700部 アニュアルレポート: 2019年度アニュアルレポート 700部

メールマガジン: 登録者に月2回発行



## アドボカシー事業

## YOUTH EMPOWERMENT EVENT

#### ライブイベントの企画

社会課題を解決するためのアクションを起こした子どもや若者を祝い、エンパワーメントするライブ・イベン トを企画。2020年3月20日の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、2月 27日に開催取りやめを決定しました。

2007年にカナダ・トロントにて始まった、子どもや若者の間で自主的な社会貢献活動を根付かせるためのライブイベント WE DAY (ウィー・デー) の日本版を、開催するために設置した事業です。2月27日の中止決定時には、すでに700人を超え る参加者が集まっており、全員を次年度に再招待することとしました。(2021年にチェンジメーカー・フェスとして開催)

#### 企画概要

【日時】2020年3月20日(金・祝)午前及び午後

【会 場】LINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)

【参加費】無料

【内容】社会活動家・著名人などによるスピーチやパフォーマンス、子どもや若者によるアクションによるインパクト(成果) の発表、子どもや若者活動家(参加者)によるスピーチやパフォーマンスを行う。

【対象】国内外の社会課題解決に向け、ボランティア活動など何らかのアクションを起こした25歳以下の子どもや若者1.700人 【協 賛】株式会社パワープロジェクト、ECOALF

【協力】一般社団法人OSAKAあかるクラブ、NPO法人IPLEDGE、一般社団法人オール・ニッポン・レノベーション、WAKE UP JAPAN 【後 援】東京都、渋谷区、世田谷区、渋谷区教育委員会、世田谷区教育委員会、カナダ大使館、国際協力機構(JICA)、 日本YMCA同盟、ガールスカウト日本連盟、ボーイスカウト日本連盟、ユネスコ・アジア文化センター、 ESD活動支援センター、関東地方ESD活動支援センター

【事務局】株式会社フロンティアインターナショナル

#### 開催の目的

- 1. 参加者の子どもや若者が、多様な立場に置かれる人々や異なる価値観を理解し、一人ひとりが尊重される ことの大切さを感じ、彼らの自己肯定感を高める。
- 2. 参加者の子どもや若者が、SDGsに紐づく国内外にある社会問題を知り、それらの問題と自分自身が 繋がっていることに気づき、自分ができることを考え、行動できる素地を養えるようにする。
- 3. 参加者の子どもや若者が、自分が動くことでより良い変化を起こせると感じ、彼らの自己効力感を高める。































## JNNE CAMPAIGN

#### JNNE/SDG4教育キャンペーン

開発途上国の子どもたちへの教育支援を行ってい るNGOによるネットワーク。情報交換や政策提 言などを行っています。

2020年2月~3月にかけ、8政党にSDG4(教育目 標)に関するアンケートを実施し、その結果を受けてのキ ャンペーン期間中にオンライン投票を実施。全国から 2,559名の子ども・ユース・市民が参加し、日本の教育 と教育援助に関する多くの提言が寄せられました。これ を受け、7月~11月には、14名の子ども・ユース代表が 各政党の国会議員および関係省庁の担当者と面談し、 提言活動を行いました。

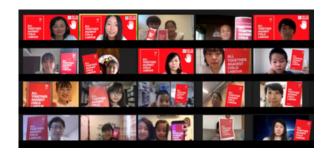


## CL-NET

## 児童労働ネットワーク

児童労働問題に取り組むNGOや労働組合、個人により 構成され、児童労働の廃絶に向けたキャンペーンなど を実施しています。FTCJは運営委員団体として参加。

2020年6月1日~6月20日にかけて「ストップ! 児童労働キャンペーン2020」を開催。2020年は「おう ちでレッドカードアクション」と称し、主にSNSで参加を呼 びかけました。団体独自には、6月12日にオンラインイベ ント「児童労働反対世界デーにみんなでアクションを起 こそう!」を実施し、34名の参加がありました。



## FAIR TRADE TOWN

## フェアトレードタウン世田谷推進委員会

世田谷をフェアトレードタウンにするため設置され たネットワーク。

世田谷区をフェアトレードタウンにするための個人、団 体、企業によるネットワークです。フリー・ザ・チルドレン・ ジャパン事務局が世田谷区に事務所を置いているた め、この取り組みに賛同しています。セミナーや勉強会、 啓発活動を行っています。理事に、FTCJから中島早苗 が就任。



## CRC CAMPAIGN

## 広げよう!子どもの権利条約キャンペーン

国連子どもの権利条約制定30年の節目の2019年に子 どもの権利保障を目指しNGOでネットワークを設立。 FTCJは実行委員団体として参加。

2020年は、子どもの権利に関する政策提言活動や、 権利を学び活かすためのフォーラムの開催などに取り 組みました。FTCJの子どもメンバーから「子ども基本 法」につながる提言案に対する意見を集め、政策提言 案活動を行いました。



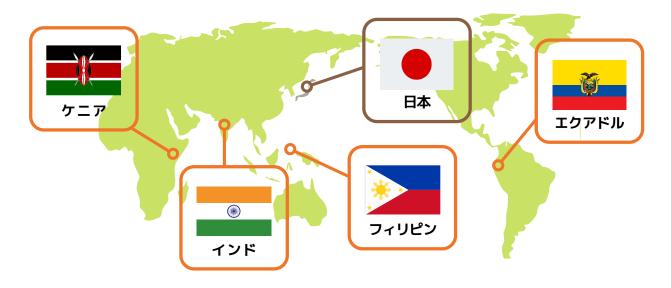
フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、貧困などが原因で困難な状況にある開発途上国や国内の子ども の権利が守られ、質の良い教育を受け自立できるよう、支援を行っています。

## THE PHILIPPINES フィリピン支援

FREE THE CHILDREN

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは設立した1999年から現地パートナー団体と協働しフィリピンで事業を実施しています。

## 2020年に支援活動を実施した国



## WE NETWORK

WE Charityを通じた支援



WEネットワークを通じたコミュニティ自立支援事業です。 2020年はコロナウイルス感染拡大への対応などを中心に支援しました。

## ▶ ケニア・保健医療支援事業

ナロック群南ナロック県のマサイ民族やキクユ民族に対して、コロナ感染を予防・治療するための緊急対応を支援しました。マスクや石鹸、水を提供し、村人、特に子どもや妊産婦への健康向上・維持のための保健医療支援を実施。主に「東京グレートサンタラン2019」による収益などを活用しました。

## ▶ エクアドル:コロナ緊急支援

コロナ感染拡大を受け、地域が必要とするケアを受けられるように、政府と連携し、様々な医療用品を医療施設へ寄付。また、支援地域の5つの村を対象に感染予防のための健康セミナーの実施やきれいな水のアクセスができていなかった村での水道インフラ設置事業、食料安全保障のための農業研修や、苗木の配給を行ないました。(支援協力:大東建託グループみらい基金)

## ≽ インド・ラジャスタン州貧困農村地域自立支援事業

ラジャスタン州ラジサマンド地方の農村地域では、インフラ設備が整っていないなど、村人が貧困からの脱却が難しい状況にあり、WE Charityは5つの柱(教育、水、保健衛生、生計維持、食糧)をたて包括的な自立支援を実施しています。今年はコロナ感染を予防、治療するため、6つのコミュニティのおよそ5千人に対し、感染予防の正しい知識の提供と必要な医療用品(マスク、石鹸、消毒液など)を提供しました。(支援協力:大東建託グループみらい基金)







#### 🍃 コロナ緊急支援

フィリピンでは、コロナウィルス感染拡大を阻止するためにコミュニティ隔離措置がとられたため、日雇い労働者などは収入が激減し、子どもがいる多くの家族が、食料や生活に必要なものを買えないといった問題に直面しました。そこで、ルソン島サンバレス州に暮らすコロナ禍で収入を失った貧困家庭や先住民族アエタの村の子どもたちなど、約90家庭に向け、食料や生活用品などの物資を配布する緊急支援を実施しました。







## ▶ 視覚障害者への緊急支援事業

コロナ禍で職を失い、収入が絶たれてしまったフィリピンの視覚障害のマッサージ師を対象に、マッサージの仕事以外で収入を得られるよう、彼らの自立を支援するための活動を実施しました。クラウドファンディングなどを通じ600万円以上の寄付が集まりました。フィリピン盲人連合と協働し、コンピューターやSNSの使い方などを始めとしたビジネス基礎研修を無料で提供する活動を開始し、2020年度は100人中35人まで支援することができました。







## ▶ 性虐待や刑務所から救出された子ども教育支援

ご寄付やフェアトレード商品の収益により、オロンガポ市の現地パートナーNGO「プレダ基金を通じ」、性的搾取を受けた少女や、路上や刑務所から救出された少年への教育、アエタ民族コミュニティへの自立支援活動を実施することができました。







## ▶ 先住民族の子どもへの教育支援

2019年に子どもメンバー・ユースメンバーで実施したクラウドファンディングや、手紙を通じて交流しながら子どもを支援する「文通プログラム」を通じて集った資金、子ども主体事業での商品開発(チョコプロ)による収益、その他寄付などが集まり、ミンダナオ島の先住民族のキバラトン村に暮す子どもたちが通う老朽化した幼稚園及び小学校の校舎を修繕し教育環境を整える支援事業を実施。当初は2020年8月には修繕工事が完了する予定でしたが、新型コロナウイルスによるロックダウンの影響で、建設工事が全くできず、2021年年に修繕事業を持ち越して実施予定です。

## 

FREE THE **CHILDREN** 

現地パートナーNGOと協働し、インドの子どもたちの権利が守られ、健やかに育ち、自立できるよう活動しています。

# SCHOLARSHIP PROGRAM

## スカラシップ (参加費免除制度)

国内の経済的に困難な状況にある子どもたちなどを対 象に、テイク・アクション・キャンプへ無料で参加できるスカ ラシップ(参加費免除制度)を設置し支援を行いました。 例年は宿泊型で実施しているテイク・アクション・キャンプ ですが、新型コロナウイルスの影響で今年は初のオンライ ンで夏休みと冬休みに実施。両プログラムに小学5年生~ 高校3年生の計74名が参加、そのうち15人をスカラーシ ップ生として無料招待しました。スカラシップ生の中で希 望者にはキャンプ開催期間中にノートパソコンとWIFIの 無料貸し出し支援も行いました。



#### コロナ緊急食料支援

インドではコロナ禍の影響が長引き、インド政府の支援が不十分であるために国民は困窮しており、生き延びるため に子どもたちを家事手伝いなどの働きに出してしまう家庭が増えるなど、深刻な状況が続いています。そこで、西ベンガ ル州にて現地パートナー団体のCCDを通じて、新型コロナウイルスやスーパーサイクロンの影響で経済的に困窮する 家庭への食糧支援を実施。350家庭への米、豆、卵などの食料を配布しました。1000家庭への配布を目指し活動を 継続しています。(支援協力:株式会社F.O.インターナショナル)







支援プログラム FREE THE CHILDREN PROGRAM



フリー・ザ・チルドレン・ジャパンでは、インド西ベンガル州の現地パートナー団体CCDを通じて、路上や児童労働など から救出され施設で暮らす子どもや貧困家庭で暮らす子どもが学校に通い、健康に暮らせるよう支援しています。資 金源は、手紙を通じて交流しながら子どもを支援する「文通プログラム」や助成金、その他寄付によるものです。

今年度はコロナの影響でロックダウンとなり養護施設や学校の運営ができなくなったため、事業を変更し、教育支援 ではなく、食糧支援の実施に切り替えました。養護施設で子どもを保護することができなくなったことから、子どもを各 家庭で育てられるよう支援をする形に変更し、子どもたちの支援を行いました。

## 西ベンガル州CCDマクタニール養護施設運営事業

## ⊳ 西ベンガル州ハロア開発地区子ども若者自立支援事業

西ベンガル州ハロア開発地区に暮らす貧困家庭の子どもや若者に対して、自立できるよう収入向上のための職業 訓練セミナーを提供し教育支援を実施しました。また、虐待や児童婚などの課題から子どもを守るために、子どもの権 利を伝える子ども若者グループを育成し、地域の子ども及びおとなが権利についての知識を得られるようアドボカシ ー活動を実施しました。(助成:大阪コミュニティ財団)







## SINGLE PARENTS SUPPORT

#### ひとり親支援

日本のひとり親家庭のうち半数以上が貧困状態にあると 言われています。フリー・ザ・チルドレンでは、ひとり親家庭 への支援活動を行う各地域の団体と協力し、入学セット (小学校入学時に必要となるもの一式)や文房具の配布 など、子どもたちが教育を受けるために必要な各家庭の 負担を少しでも減らせるよう支援しています。2020年は、 ひとり親家庭の子どもに対して、文房具や生活用品、調味 料などの提供を実施しました。関東圏及び大阪地域の 2.030世帯に配付を行うことができました。





## COVID-19 EMERGENCY RELIEF

## コロナ緊急支援

コロナ禍において経済的な困難を抱える家庭や生きづら さを感じる家庭及び何らかの障害のある子どもたちに対し て、オーガニック食材による健康的なお弁当の提供を、千 葉県のオーガニックカフェEDENと協働して実施しました。

- 市川市内の子ども食堂3箇所&定時制高校生の夕食 (給食代わり) 計800食
- 佐倉市の障害のある子どもの学童 50食
- 佐倉市の寺子屋オーガニックカフェEDEN 30食





## MEDIA APPEARANCES メディア掲載



中学・高校の社会科、家庭 科、英語の教科書に当団体の 活動が掲載されています。

高校英語教科書UNICORN/中学生公 民教科書/高校英語教科書English Now!/英語教科書 ONE WORLD 他



2020年3月に渋谷LINE CUBEで開 催予定だったライブイベント WE DAY (コロナウイルスの影 響で開催取りやめ)を東京新 聞でご紹介いただきました。



テレビ東京「未来の主役 地球 の子どもたち2020スペシャル ~世界を変える小さな戦士」 の中でFTCJメンバーの坂口くり果 さんの活動が紹介されました。



||月2|日【毎日メディアカフェ シンポジウム】と12月12日 【桜丘中西郷前校長×子ども ×親×FTCJトークイベント】 が毎日新聞に掲載されました。

## 私たちの活動を支えてくださっている法人のみなさま























◎○つなかる墓金

ECOALF

**McCANN** 

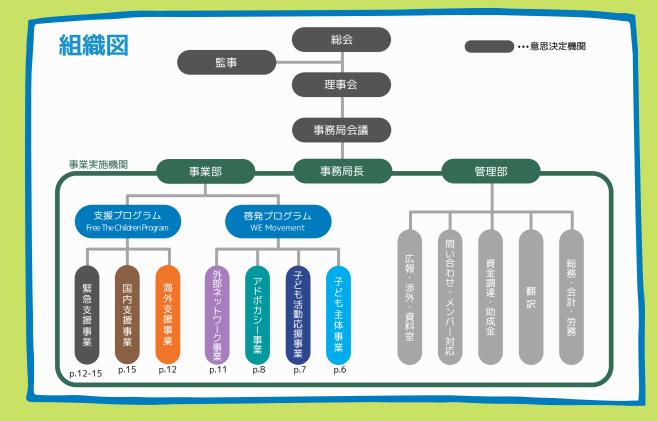
#### 寄付·協賛協力(順不同)

大東建託グループみらい基金、㈱パワープロジェクト、ECOALF、㈱ランチパッド テクノロジー&パートナー、㈱F・O・インターナショナル、一般財団 法人H2Oサンタ、東京グレートサンタラン(一般社団法人OSAKAあかるクラブ)、愛知県教職員組合連合会、㈱東京デリカ、㈱ソーシャルアクショ ンカンパニー、㈱デンソー、共立プラニング、マッキャンエリクソン、関西国際学園、魚津市立西部中学校、工学院附属高等学校、Chiyoda International School Tokyo、橋本市立あやの台小学校、沖縄県立沖縄水産高等学校、世田谷区立桜丘中学校、FTCJ広島、学校法人厚木 バプテスト学園 厚木幼稚園、日本バプテスト厚木教会、地球愛まつり実行委員会

#### 助成金(順不同)

㈱日本郵便 年賀寄付分配事業金、公文国際財団、子どもゆめ基金、日本労働組合総連合会 愛のかんぱ、大阪コミュニティ財団、J-Coin基金、 東京都 正規雇用等転換安定化支援助成金、NGOインターンプログラム、持続化給付金、家賃支援給付金、庭野平和財団緊急助成

#### **ORGANIZATION** 組織体制



## > 組織概要

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 設立: 1999年1月1日/ NPO法人取得: 2004年9月21日 東京都より「認定 NPO 法人」認証: 2017年3月13日

#### 事務所所在地

〒 157-0062 東京都世田谷区南烏山 6-6-5 3F 正会員数:45名

- 代表理事:中島早苗
- 副代表理事:出野恵子、永野恵理
- 理事:風間穣、志賀アリカ、竹内美紗子、伴野保志、中島慎治、 林大介、藤井裕子、松下耕二
- 監事:倉下由香、宮島珠

#### > アドバイザーご紹介(敬称略)

#### 堀内光子

労働問題や女性の権利の分野での研究・専門家。

NPO・NGOの組織基盤強化やマネジメントのコンサルタント などを行うOFFICE MUSUBIMEの代表。

日本弁護士連合会所属、世田谷区せたがやホッと子どもサポート委員。

#### 長田和弘

税理士、中小企業診断士、準認定ファンドレイザー。

#### ▶ 事務局体制・役割

#### 原元望:事務局長

中島早苗(理事兼任):海外自立支援事業·組織運営全般 出野恵子(理事兼任):子ども活動応援事業

河本千夏:アドボカシー事業リーダー (3月より育休開始)

伊藤菜々美:子ども活動応援事業リーダー

板倉香子:会計·総務

広瀬太智:子ども活動応援事業 スピーカー・ファシリテーター

鈴木洋一:子ども活動応援事業 鈴木悠仁子:子ども活動応援事業

伴野保志(理事兼任):個人情報管理システム構築

藤井裕子(理事兼任):関西での活動

清田健介:翻訳チーム、広報 坂口奈々:個人情報管理

その他ボランティア 5 名、翻訳ボランティア 25 名

## ▶ 子どもアンバサダー(敬称略)

9期(2019年10月~2020年9月): 中里芙紅(中1)、松田和馬 (中2)、坂口くり果(中2)、アービドソン律貴(中2年)、まっつん(中 3)、駒走旬星(高1)、加藤七帆(高2)、森大輝(高2)

10期(2020年10月~): 飯塚優(高2)、松田和馬、坂口くり果、石 川実桜(高2)、おおはしれみ(高2)、小原りん(小5)、刈屋彩乃(中 2)、森大輝、河合はな(高2)、佐藤桔子(中1)、杉田彩華(高2)、 波田野優(小5)、松田佳乃子(高2)、宮地佐代子(高2)

## > インターンご紹介(敬称略)

紫藤聖也、宇山諒、高柳薫杏上條茜里、中野真央、石田瑠梨、吉田凜

# FINANCIAL REPORT 会計報告

## 事業会計貸借対照表

全事業所			込](単位:円) 年12月31日 現在
資産の	部	負債・正味財	産の部
科目	金 額	科目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	2, 244, 033
現 金	196, 241	預り金	535, 085
小口 現金	119,859	流動負債 計	2,779,118
普通 預金	27, 505, 417	負債の部合計	2,779,118
外貨	222, 007	正味財産	の部
現金・預金 計	28, 043, 524	【正味財産】	
(売上債権)		正味 財産	25, 619, 341
未収金	122, 586	(うち当期正味財産増加額)	3, 653, 125
売上債権 計	122, 586	正味財産 計	25, 619, 341
(棚卸資産)		正味財産の部合計	25, 619, 341
商品	212,012		
棚卸資産 計	212,012		
(その他流動資産)	(1)		
立 替 金	807		
その他流動資産 計	807		
流動資産合計	28, 378, 929		
【固定資産】	8 9 0 1 9 0 0 0 1 9 0 1 9 0 1		
(無形固定資産)			
電話加入権	19,530		
無形固定資産 計	19,530		
固定資産合計	19,530		
資産の部合計	28, 398, 459	負債・正味財産の部合計	28, 398, 459

## > 事業会計財産日銀

人事業に		税込](単位:円)		
全事業所 // 202		12月3 日 現在		
	の部》			
【流動資産】				
(現金・預金)	104 241			
現金	196, 241			
小口 現金	119,859			
普通 預金	27,505,417			
外貨	222,007			
現金・預金計	28,043,524			
(売上債権)				
未収金	122,586			
売上債権 計	122,586			
(棚卸資産)				
商品	212,012			
棚卸資産 計	212,012			
(その他流動資産)				
立 替 金	807			
その他流動資産 計	807			
流動資産合計		28, 378, 929		
【固定資産】				
(無形固定資産)				
電話加入権	19,530			
無形固定資産 計	19,530			
固定資産合計	_	19,530		
資産の部 合計		28, 398, 459		
《負債	[の部》 -			
【流動負債】				
未 払 金	2,244,033			
預 り 金	535,085			
流動負債 計		2,779,118		
負債の部 合計	_	2,779,118		
正味財産		25,619,341		

## 2020年度活動計算書

[税込] (単位:円)

全事業所	自 2020年		2020年12月31日
I 経常収益		小計	合計
. 会費・入会	金収入		
正会員会費	A.la.	230,000	230,000
2. 寄付金·募		22 102 444	22 102 444
寄付金·募金 3. 助成金·補		22, 192, 444	22, 192, 444
助成金	140 M 147	4,742,163	
助成金		2,481,902	7,224,065
4. 事業収益			
自主事業収益	<u> </u>	1,582,777	1,582,777
5. その他収入		12221	
受取利息		205	
雑収入 為替差益		2, 473, 182	2,473,387
経常収益合計			33, 702, 673
II 経常費用		小計	合計
事業費			
(1)人件費			
給料手当		9,520,766	
法定福利 賞与	序工質	1,257,384	l
ДŦ	人件費計	1,017,021	12,097,771
(2)その他料			
商品材料		395,440	
	外送金額	5, 462, 177	l
旅費交通 印刷製本		812,419	l
中 刺 製 本 通 信 運 搬		928,627	l
広告宣伝	and the same of th	298,821	
消耗品費		802,935	
業務委託		3, 142, 261	
	設会場費	57,710	
地代・家 水道光熱		1,280,553	
保険	具	0	
諸会費		146,200	
支払い手	数料	348,666	
返還金		138,103	
為替差損	1	4,289	
雑費 租税 公	:课	70,000	
1200	その他経費		14, 456, 309
	事業	費計	26, 554, 080
2 管理費			
<ul><li>(1)人件費 給料手当</li></ul>		2,040,136	
法定福利			
賞与	與	314,344	I
		314,344 104,318	
1.	人件費計		2, 458, 798
(2)その他組	人件費計 圣費	104,318	2, 458, 798
旅費交通	人件費計 圣費 1費	60,639	2, 458, 798
旅費交通 印刷製本	人件費計 圣費 1費	60,639 41,813	2, 458, 798
旅費交通	人件費計 圣費 費 費	60,639	2, 458, 798
旅費交通 印刷製本 通信運搬 広告宣伝 消耗品費	人件費計 圣費 費 費	60,639 41,813 96,222 11,000 348,224	2, 458, 798
旅費交通 印刷達 這 告 宣	人件費計 圣費 費費費費 費 談会場費	60,639 41,813 96,222 11,000 348,224	2, 458, 798
旅費交通 東副電子 東副電子 京 東 の の の の の の の の の の の の の	人件費計 全費 費費 費費 費 数賃	60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135	2, 458, 798
旅印通信告籍。 明通信告籍。 所称他 所称 所称 所称 所称 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述 所述	人 件 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費	60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610	2, 458, 798
旅費交通 即通信告 完 完 所 所 所 所 形 形 に 当 に 形 に の に の の に の の の の の の の の の の の の の	人 件 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費	60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135	2, 458, 798
旅印通広消研地水支維 費刷信告耗修代 道 批手 证 大	人 件 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費	60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104	2, 458, 798
旅印通広消研地水支維 費刷信告耗修代道品。 光手 地水支維 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人 大人	人 性 費 費 費 費 費 要 要 要 要 要 要 要 要 の 他 を の 他 を の も る も る る る も る る る る も る も る も る も る も る る も る も る る も る る る る る る る る る る る る る	104,318 60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104 20,085 4,000	965, 832
旅印通広消研地水支維租 費刷信告耗修代道払費税 交通本搬任費 必要 等 等 等 形 管 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	人 性 費 費 費 費 費 費 費 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要	104,318 60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104 20,085 4,000	965, 832 3, 424, 630
旅印通広消研地水支雑租 費刷信告耗修代道払費税 用 一会 一会 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。	人 学 費 費 費 費 会 場 費 大 の 管 で で で で で で で で で で で で で	104,318 60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104 20,085 4,000	965, 832 3, 424, 630 29, 978, 710
旅印通広消研地水支雑租 費刷信告耗修代道払費税 一	人 全費 費費 費費 費費 会場 要費 要費 要費 要費 要費 要費 要費 要費 要費 要費	104,318 60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104 20,085 4,000	965, 832 3, 424, 630 29, 978, 710 3, 723, 963
旅印通広消研地水支雑租 費刷信告耗修代道払費税 用 一会 一会 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。 一个。	人 生 性 費 性 費 費 費 費 費 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要	104,318 60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104 20,085 4,000	965, 832 3, 424, 630 29, 978, 710 3, 723, 963 212, 012
旅印通広消研地水支雑租 費刷信告耗修代道払費税 用等經額 等與運宜品・光手 等與調質商 等與調質商 等與調質商 等期質商 等期質商	人 全費費費費 設賃費料 課 そ 額高 増減 の 管理 額 の 管理 額 の 管理 額 の 管理 の 管理 の 管理 の 管	104,318 60,639 41,813 96,222 11,000 348,224 0 320,135 31,610 32,104 20,085 4,000	965, 832 3, 424, 630 29, 978, 710 3, 723, 963

## > 2020年度 活動計算書 事業費内訳

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。 同基準では、特定非営利活動促進法第28条第0項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

2.事業費の内訳

[#431 7 (#6 /A · m)

事業費の区分は以下の通りです [税込](単位:						신] (単位:円)	
科目	子ども主体	子ども活動応援	外部ネットワーク	アドボカシー	WEDay	自立支援	合計
(1) 人件費				2000			
給料手当	343, 085	1,846,202	58,870	4, 269, 422	1,639,634	1, 363, 553	9, 520, 766
賞与	64,667	414, 121	20,864	539, 303	244,666	36,000	1,319,621
法定福利費	50, 304	286,877	52, 784	461,109	227,617	178, 693	1, 257, 384
人件費計	458, 056	2,547,200	132,518	5, 269, 834	2,111,917	1, 578, 246	12,097,771
(2) その他経費							100000000000000000000000000000000000000
商品材料	0	0	0	395, 440		0	395, 440
寄付・海外送金額	0	63,752	0	0	0	5, 398, 425	5, 462, 177
旅費交通費	12,477	198,957	24, 797	258, 848	231,844	85, 496	812, 419
印刷製本費	0	198,380	0	228, 910	13,229	0	440, 519
通信運搬費	0	446,865	2,830	469, 156	3,998	5, 778	928, 627
広告宣伝費	0	189,743	0	109, 078	0	0	298, 821
消耗品費	77,000	208, 279	77,000	220,810	77,000	142,846	802, 935
業務委託費	166, 047	1,446,901	536, 383	774, 008	218,922	0	3, 142, 261
研修・施設会場費	0	16,900	9,100	31,710	0	0	57,710
地代・家賃	128,055	320,138	128,055	320, 138	128,055	256, 111	1, 280, 553
水道光熱費	12,644	31,610	12,644	31,610	12,644	25, 288	126, 439
保険	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	143, 200	3,000		0	146, 200
支払手数料	18,582	38,506	19, 335	55, 136	97,353	119,753	348, 666
返還金	0	80,158	0	0	9,945	48,000	138, 103
為替差損	0	0	0	0	0	4, 289	4, 289
雑費	0	0	0	1,150	0	0	1,150
租税 公課	11,666	11,667	11,666	11,667	11,667	11,667	70,000
その他経費計	426, 471	3,251,856	965,010	2,910,661	804,657	6, 097, 653	14, 456, 309
事業費計	884, 527	5,799,056	1,097,528	8, 180, 495	2,916,574	7, 675, 899	26, 554, 080

## **監査報告書**

#### 監查報告書

2021年2月22日

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

代表理事 中島 早苗 殿

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

私、監事は、特定非営利活動促進法第 18条の規定に基づき、 2020 年

(2020年 | 月 | 日から 2020年 | 2月 31日まで)の会計業務の監査を行いました。

その結果につき次のとおり報告します。

監査の方法の概要

会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用い て、財務諸表などの正確性を検討しました。

2. 監査意見

収支決算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、 法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、2017年3月13日、都庁より認定NPO法人として認定されています。これにより、当団体への皆さまからのご寄付は「特定寄附金」とみなされ、寄附金控除の対象となります。詳しくは団体ウェブサイトをご覧ください。

# Together WE CAN CHANGE THE WORLD FREE THE CHILDREN JAPAN

## 「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に



認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-6-5 安藤ビル3F 03-6321-8948 / 080-3218-5693 info@ftcj.org www.ftcj.org

